

【動物植物】

動物園の人気者、キャッチボールを楽しむチンパンジー

野々山公園のオスのチンパンジー「シゲオ」くん（5）は、人間でいえば10歳の遊び盛り。何にでも興味を示し、飼育員の西山さん（32）から離れようとしなない。

「シゲオ」くんの最近のお気に入りには、なんとキャッチボールだ。

あるとき、「シゲオ」くんの食事時間に、西山さんが手に持っていたリンゴを放り投げて渡したところ、「シゲオ」くんは、西山さんを真似てリンゴを投げ返してきた。

どうやら好物のバナナが食べたかったようだが、西山さんは、わざともう一度リンゴを投げてみた。すると今度も投げ返してきた。

そんなことを何回か続けていると「シゲオ」くんは、バナナのことはすっかり忘れて、リンゴの投げ合いに夢中になってしまった。

次の日、西山さんは「シゲオ」くんがリンゴを投げてもらいたいような様子だったので、前日より少し強く投げてみた。「シゲオ」くんは、しっかりと両手で受け止め、西山さんよりもっと強く投げ返してきた。

西山さんは言う「それからは、毎日のようにキャッチボールをしています。今ではグラブも使えるようになりました。ボールは軟式用のゴムボールですが、投げる姿もさまになっています。けっこう球も速いので、未来のプロ野球選手も夢じゃないですね（笑い）」

動物学者の話…チンパンジーの握力は、200から300キロくらいあります。腕力も強いです。それと動体視力も人間を遥かにしのぐ能力です。おそらく、バッティングでも相当なものだと思います。よい指導者に恵まれたら、あとは彼の努力次第でかなりの選手になれるですよ。

元高校球児の西山さんと未来のプロ野球選手「シゲオ」くんが仲良くキャッチボールをする親子のような光景に、今日も公園を訪れた大勢の人たちが思わず「ガンバレ」と声をかけていた。

「シゲオ」くん、甲子園で君を待っている。

（文責・藤本）

【提携広告】

「高校野球カード」、お宝コレクターに大人気

大阪の食品会社カルベが販売している駄菓子「ファールチップ」が、マニアの間でひそかに話題を呼んでいる。

人気の理由は、おまけとして付いている「高校野球カード」。

この「高校野球カード」は、いわゆるトレーディングカードの一種で、高校球児や名物監督の写真と身長・体重、試合成績などのプロフィールが縦9 cm×横6.5 cmの厚紙の表と裏にデザインされているもの。

小中学生に人気があるのは、ガジラこと松田選手(石川)、PK学園のJJ兄弟(大阪)など実力派選手のもの。

また、女性ファンに好評なのは、バンダナ王子こと西藤選手(東京)、元祖甲子園アイドル大口選手(青森)などビジュアル系選手のカード。

さらに、熟年世代に支持されているのは、怪物くん江原投手(栃木)、攻め地蔵の鳶監督(徳島)など往年の名選手・名監督のもの。

しかし、何といってもコレクターの熱い視線を最も集めているのは、「幻の大会」といわれる1942(昭和17)年の夏に開催された大会の優勝投手のカード。数千個に1枚しか入っていない非常に珍しいもので、まさにマニア垂涎のお宝カードとなっている。

コレクター歴25年というマニアの田中さん(38)の話

数年前からマニアの間では話題になっていました。近頃ではインターネットを使って、誰でも簡単に欲しい「カード」が手に入るようになりましたが、邪道だと思いますね。やはり、ポリポリと自分で食べてから袋の中のおまけを取り出すところが面白いですよ。欲しかったカードが出てきたときはヤッター！って気持ちになります。また、駄菓子なのに原料にもこだわって、伊勢エビを使っているのにも好感が持てますね。

カルベーの「ファールチップ」は、甘口の里芋味と辛口の大根味の2種類。価格は各89円(税別)となっている。姉妹品の「ファールフライ」とともに、お近くのスーパー、コンビニなどで大好評絶賛販売中。

お問い合わせは、カルベー本社広報部の軽部重吉まで。

※これは協賛企業とタイアップした広告記事です。ご了承ください。